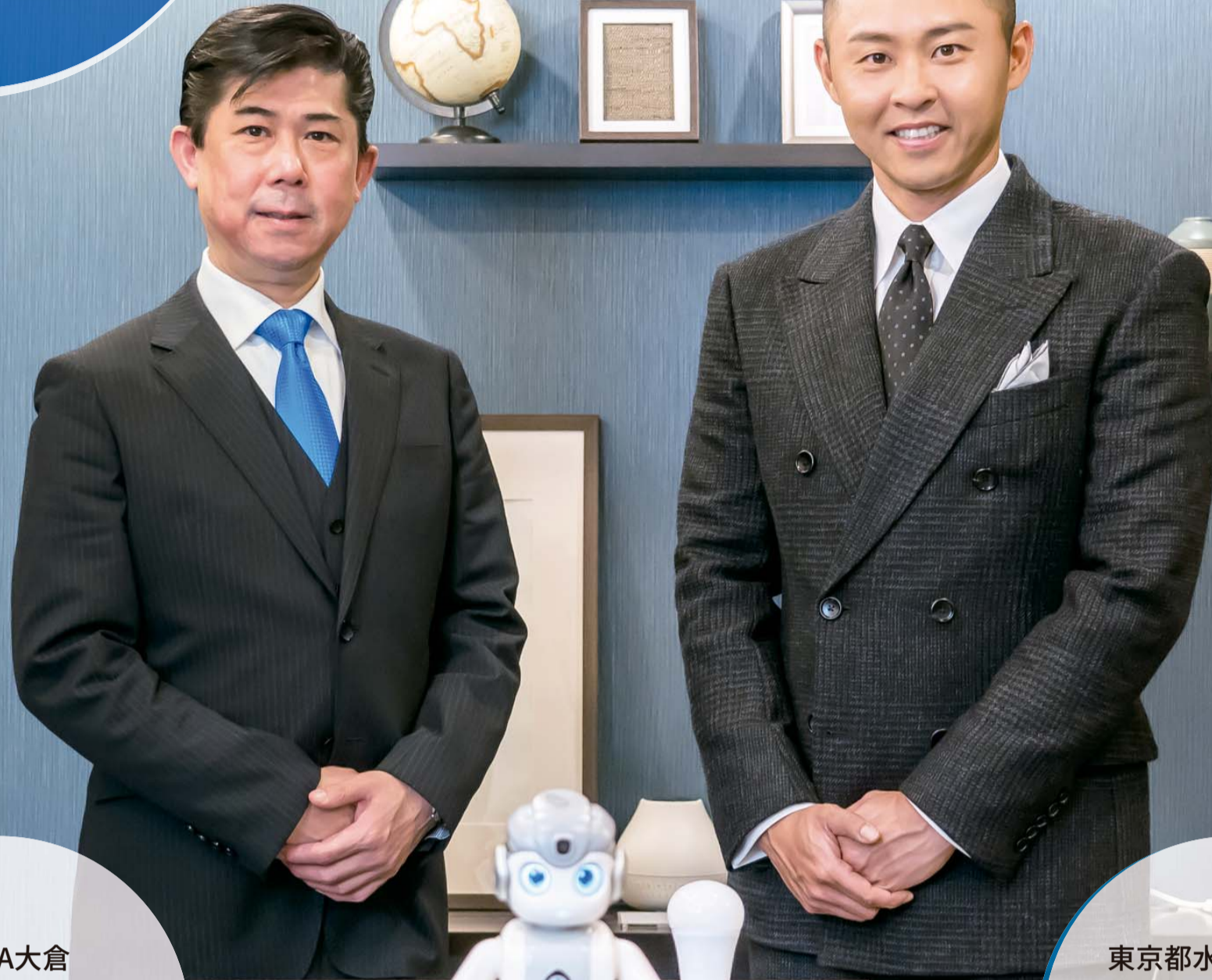


水泳で社会を元気に! 起業家として第二の挑戦



HESTA大倉
会長室長
鬼塚 友章氏

東京都水泳協会会長
IMPRINT社長兼CEO
北島 康介氏

きたじま・こうすけ 2004年アテネ、08年北京の五輪2大会で100m・200m平泳ぎを連覇。引退後は東京都水泳協会会長とともに、株式会社IMPRINTの社長兼CEOを務める。

自分に合ったサプリなど提案 膝の軟骨再生の普及にも挑む

HESTA大倉 代表取締役CEO兼COO
清瀧 静男氏

北島さんは次世代のヘルスケアを共創するビジネスパートナーです。例えばサプリメントなどの効果をHESTAヘルスケアのスマートデバイスを使って毎日ストレスなく確認し、自分に本当に合った商品を探す企画を進めます。食品・化粧品業界とも広く連携し、何歳になってもアクティブに長生きできる社会を目指す取り組みです。来年には鬼塚室長をプロジェクトリーダーとして、一つの街を創る事業も始動します。そこでの連携も今から楽しみです。

当社はこれまで「未病」につながる健康管理サービスを進化させてきました。病気にならないことが一番ですが、現実には怪我や病気で苦しんでいる方が多い。そこで今回、再生医療技術のツールと提携し、膝の軟骨再生への取り組みを進めることにしました。ご高齢者の多くが膝の痛みを理由に社会との接点を失っています。アスリートが夢をあきらめる原因でもあります。私もプロ野球選手の道を目前で断念した一人です。まずは自由診療からですが、保険診療の適用も目指しています。確かなエビデンスに基づく最新の技術が身近なものになるよう努力します。膝だけでなく、さらに再生医療の取り組みを推進し、病気や怪我に苦しむ多くの方々に寄り添える企業を目指します。



北島 自分が現役のころは、自分の「感性」のままに練習していました。「今日は調子が悪いな、少し休もう」といった具合です。しかし今は選手自身が自分の体調をデータで可視化できる時代です。可視化できるということは、記録を自分の一秒縮めようと努力する選手たちにとっては、自分の立ち位置が確認でき、メンタル面でも助けられます。怪我也も予防できるでしょう。逆に私の例のように「体調が悪い」と

鬼塚 北島さんは引退後も水泳界の発展に貢献し続けています。どのような観念を大切に、活動を続けていますか。
北島 東京都水泳協会では世界で開く選手を育成する目的で、私の名前を冠した「KOSUKE KITAJIMA CUP」を開催し、次回で記念の10回目を迎えます。個人的には現役時代の2009年に起業し、現在はスイミングスクールの運営などを手掛けています。強い選手育成のスクールは国内に数多くありますが、私は幼児からお年寄りまで、誰でも楽しく、長く水泳を楽しめるプログラムを提供しています。指導者というよりは、もっと選手に近い立場で、マネージメントして寄り添うイメージです。

膝の痛みで泣かされた現役時代

北島 自分が現役のころは、自分の「感性」のままに練習していました。「今日は調子が悪いな、少し休もう」といった具合です。しかし今は選手自身が自分の体調をデータで可視化できる時代です。可視化できるということは、記録を自分の一秒縮めようと努力する選手たちにとっては、自分の立ち位置が確認でき、メンタル面でも助けられます。怪我也も予防できるでしょう。逆に私の例のように「体調が悪い」と

amino HYDRATEのブランドファウンダー
北島康介氏がおすすめる
「amino HYDRATE」
をプレゼント。
詳細はHESTA大倉のホームページへ
詳しくはこちら

鬼塚 広島大学アスリートのツール(広島市)とのほど提携し、膝の軟骨再生治療に携わることになりました。膝の故障でやむを得ず現役を引退したというアスリートは数えきれないほどいます。一般の方でも膝の痛みで歩行が困難になり、外出をしなくなってしまう方がたくさんいます。未病の取り組みに力を入れても、怪我や病気になるってしまふ方が多い。歩くことも大変になってしまった方々に、少しでも希望を与えられる企業になりたいと思ひ、提携しました。

北島 平泳ぎの選手は膝の故障との闘いです。私も治療に1か月要し、ドクターストップがかかった時もあります。調子が良い時は膝の負担が増えるので厄介でした。傷めるたびに「これから先、大丈夫か」と不安になりました。軟骨再生治療などが身近なものになれば、選手も勇気づけられるでしょう。私の現役時代にあればよかったな、と思います。



鬼塚 アスリートは、いつかは引退されますが、現役時代の経験はこれからの社会を元気にする価値のあるものだ、改めて感じました。アスリートのセカンドキャリアの支援にもっと力を入れていきます。北島さんがプロデュースされたサプリメントなどを当社のスマートデバイスと連携させ、効果を検証する取り組みなども進めたいです。

IoTで未病を支援!「HESTAヘルスケア」



<https://okura.co.jp/>



皆様のライフスタイルに
役立つHESTAアイテムを
インスタでチェック!



企画・制作= 日本経済新聞社Nブランドスタジオ

広告